

教父研究会活動報告

土井健司氏「ニュッサのグレゴリオスにおける救貧の思想と否定神学」

第二二〇回教父研究会

二〇〇七年六月二六日(土) 聖心女子大学

田内千里氏「アウグスティヌス『告白』第二二巻における『創世記』解釈―詩編引用という観点から―

加藤 武氏「視覚的言語のかなたに ―Augustinus,

Enarrationes in Psalmos 41―」

第二二二回教父研究会

二〇〇七年一〇月二七日(土) 聖心女子大学

加藤信朗著『アウグスティヌス・告白録講義』書評会

■ 第二回総会(議事録は別紙にて配布済み)

二〇〇七年一月九日(金) 広島大学

第二二二回教父研究会

二〇〇七年二月二二日(土) 聖心女子大学

■ ポーリン・アレン (Pauline Allen) 教授講演会(中央大学と共催)

Challenges in Approaching Patristic Socio-ethical Texts from a Twenty-first Century Perspective

第二二三回教父研究会

二〇〇八年三月二二日(土) 聖心女子大学

武藤慎一氏「アンテキキア釈義学派におけるエウドキア」

教父研究会役員

名誉会長 加藤信朗

会長 宮本久雄

運営委員 加藤信朗・柴田 有・宮本久雄・水落健治・

荒井洋一・土橋茂樹・出村和彦

事務局 編集担当 田子多津子

会計担当 佐藤真基子

庶務担当 田内千里・長峯素眞生・袴田玲

事務局所在地

〒一九二一〇三九三

東京都八王子市東中野七四二一

中央大学文学部 土橋研究室

編集後記

宮本久雄新会長のもと、新たな運営委員・幹事も加わり、厳しい会計事情の中ではありますが、おかげさまで本誌第十二号の発行が可能となりました。関係者の方々に御礼を申し上げます。

今号には、研究例会の発表をもとにした論文のほか、ポーリーン・アレン教授の講演と加藤信朗氏著書の書評会の記録を載録いたしました。アレン教授は二〇〇七年まで国際教父学会の会長を務められ、中央大学国際交流センターの招きに応じて来日されました。講演会は中央大学と当研究会との共催で行われました。また、書評会の記録として総評と三人の特定質問者の原稿を掲載しております。なお、当日の討論の記録につきましては、次号に活かしたいと考えております。

本誌十二号の発行にあたって、引続き新世社の中山訓男氏のご協力を得られましたことをご報告申し上げます。現下の厳しい出版状況の中で、中山訓男氏の教父研究会に対する深いご理解とご協力に深く感謝申し上げます。次第です。

(編集担当幹事・田子多津子)